

# 令和4年度 第55回番組審議会 議事録

開催期日：2023年2月22日(水) 11:30~12:30

開催場所：株式会社JWAY 4階 会議室/茨城県日立市幸町一丁目19番1号

出席状況：委員総数 7名中出席委員 6名、局側出席者 3名

(1) 出席委員：小野勝久、大野伊都子、坂本隆夫、鈴木さつき、佐藤登喜江、佐々木稔

欠席委員：根本伸一(権限委任あり)

(2) FMひたち放送局：左子幸治、野添宣久、吹切伸一

---

## 1 議 題

### (1)報告事項

#### ①令和4年度放送業務運営状況報告

##### ◆放送事故等の報告

(放送事業者)：2022年10月1日～2023年2月21日までの期間、放送事故等はありませんでした。

(審議委員)：例えば無音の場合は何秒から総務省への報告が必要か？

(放送事業者)：人為的および機材トラブル含め何らかの事故により放送の送出が止まった場合は、直ちに原因と停波時間等を「停波事故報告」により総務省に報告している。

##### ◆防災協定に基づく防災情報の放送実績

(放送事業者)：緊急時自動音声速報システム「ラジアラート」を昨年4月に導入し、手動対応含め、従来からの24時間365日対応が、より迅速で、きめ細やかな対応となっ  
てきている<別紙参照>

放送実績は、導入時～2023年2月21日時点で計186回の放送を行った。

また自動音声速報システム導入にて、従業員の負担が大幅に軽減した。

# 1 議題(つづき)

## ②今年度の番組編成の状況報告

### ◆前回報告(新番組)子育て応援番組「すくすく☆サタデー」の放送実績

(放送事業者):昨年9月スタートの当番組ですが、当初審議委員の皆様から「土曜の昼の時間で、はたして妥当なのか?」というご意見をいただいておりますが、放送を重ねるにつれ、一般的な子育てのテーマ以外に、多種多様なケースも扱うようになった。例として、LGBTQに関する子育てのお悩みについて、専門家にゲスト出演いただき、リスナーからのご意見についてアドバイスをしたり、リスナー同士で同じ悩みを抱える方々から、番組を通じて意見交換するといった発展的な事例も見られた。

今後は発達障害をテーマに専門家にご出演いただく予定もある。  
このような観点から引き続き同枠にて放送を継続していきたい。

## ③令和5年度4月期(春期)番組改編計画について

### ◆道路交通情報の充実化について(前回の宿題事項)

(放送事業者):以前の会議からご指摘いただいている課題について、4月より新たなシステムを導入し、従来の「平日朝2回・夕方1回」を大幅に増枠→「平日朝は4回」さらに「平日お昼に2回」「平日夕方も2回」「土日朝も2回」さらに交通事故発生時および交通規制時には、生放送外(営業時間内)でも緊急放送を入れる予定。

(審議委員):日立市の道路事情から考えてこれは非常に良い方針であり、市民の声を反映する待ち望んだことである。FMひたちもここまで出来るようになったかと喜ばしい。

(審議委員):1日3回が12回に増えるのは単純に凄い事です。

(放送事業者):新システム導入で、原稿作成等の手間も省ける。

(審議委員):新システムを実際に運用してみて不具合等あれば教えてほしい。

### ◆防犯キャンペーンCM企画

(放送事業者):現在放送している「FMひたち児童見守りキャンペーン」に代わる新たなキャンペーン企画として、市内でも被害が出ている、特殊犯罪撲滅の啓発を目的とした「FMひたち防犯キャンペーン」を企画し、現在協賛企業獲得に向け、4月スタートを目標に進めている。

## 1 議題(つづき)

### ④JWAYとFMひたちとのコラボ番組について

(放送事業者):街の情報発信拠点としての役割として、駅前活性化について、また日立さくら祭りでの特別企画も検討中で、うまくケーブルテレビとのコラボも模索中。

## (2)その他報告

### (株)JWAY FMひたち放送局の事業報告

(放送事業者):JWAYとFMひたちが合併し、放送局の健全な運営と、災害発生時における迅速な対応等、基本的なところはしっかりと徹底することを意識し業務にあたってまいりました。また、少人数のスタッフ(経営のスリム化)で、コロナの影響も受けながら、なんとか番組を止めずにやってこれた。  
これからもチーム一丸となって、街の活性化に貢献できるよう努めてまいります。

## 2 番組審議委員長挨拶

(審議委員長):FMひたちの理念でもある「地域から支持される」あるいは「地域から必要とされ、人々に支えられる」といった基本的なスタンスを守り続けており立派だと思う。先ほどの報告にもあった「交通情報の是正」も皆さんのご努力に敬意を表したいと思う。またこれからの課題と既にとらえている「映像とのコラボ」について頑張ってもらいたい。何より放送事故が無いという事をあらためて評価したい。その中で、いちリスナーとして意見するが「ひたちのトップアスリート」について、もっと子供たちが自然体で話せるよう工夫してもらいたい。ちょっと形式ばっていて聴いてる方が固くなってしまう。  
ここまでFMひたちも成長したので、更なる高みを目指して頑張ってもらいたい。

(放送事業者):有難うございます。貴重なご意見として検討して参ります。

## 3 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- ① 公表の方法 [自社ホームページへの掲載]
- ② 公表の内容 上記議事録
- ③ 公表年月日 令和5年3月14日